

田若丸誕生於仲觀奇瑞

附神童生長

田若丸去鄉據身峰須賀

附悍智奪刀

田若丸一遍還故鄉中村

附求食老婆

繪本豊臣勲功記初編卷之一

江戸 八功社 德水刪補

昌盛法師竹生島天女属還俗備胤

四海の大用文武ふ過るべし。古今の智勇豊太閤ふ超るべし。  
元も應仁の収乱より。元亀天正の朝まで。干戈よ豐國らぬ日へならず。  
綿々々々續々々々修羅の苦刹ふ続々々々。豊臣溪向秀吉公生を  
田間茅舎ふ続々々々。扶桑の古十餘州東隆西海五畿七道四十  
餘年よ破均らば。蕨葉隻莖の木樹も。施け刻て外明まで威風  
を震ふ神業大度不思議ふも亦未曾有の大將軍と謂つべ其濫觴  
せ精々々々。這ふ祝發さば。時代の文明よ厲なる首斂山西塔學林院アリ  
昌盛法師といふ僧あり。木下系圖ふ佐木氏恭木下源四郎といふ  
氏恭の弟ふ僧あく東塔學林房ふ住むと往次此僧もあく昌盛アリ